



つくば市立栄小学校

さかえ小 ニュースレター

No. 10

R7.5.16

One for all , all for one. ～一人はみんなのために みんなは一人のために～〔児童数〕 295 名

学校教育目標: 認め合い、学び合い、自分で考え行動する児童の育成

準備着々！～運動会全体練習スタート～

15日(木)、運動会の全体練習がスタートしました。これまで、学年やブロックごとの練習を進めてきましたが、初めて全校児童がそろっての練習となりました。全体での約束事の確認のあと、開会式の動きを中心に行いました。暑い中での練習となりましたが、子供たちの一生懸命をたくさん感じることができました。

来週には、運動会スローガンが決定し、紅白に分かれての結団式もあります。29 日(木)の当日に向けて、着々と準備が進んでいます。



身近な地域に新たな発見 ～2・3年生 町たんけん～

2年生に続き、3年生も町たんけんを実施しました。2年生の生活科では「地域と自分との関わり」を、3年生の社会科では、地形や土地利用、交通の広がり、建造物の分布など、より具体的な地域の特徴を調べることで「身近な地域の理解」を主なテーマとして実施しました。身近な地域にも新しい発見があり、どちらの学年もいきいきと活動していました。少しずつ、子供たちの社会が広がっています。

また、お手伝いいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



2年



3年



成長を実感 ～縦割り班活動～

16日(金)、今年度の縦割り班活動がスタートしました。縦割り班活動は、特に子供たちの成長を感じることができる活動です。例えば、上級生から優しく接してもらった経験が、上級生に対する憧れにつながり、学年が上がるごとに、周囲と優しく接したり、積極的に関わろうとしたりする気持ちを高めてくれます。また、高学年は必然的に班のリーダーです。学級では自分のよさを発揮しづかった子も、班の中心として活動することで活躍の場面を得ることができ、自己有用感を高めることにつながります。今年度の縦割り班活動から子供たちがどんな成長を見せるか、とても楽しみです。

